

船舶事故等調査報告書

平成24年9月27日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2012神第20号	
事故等種類	運航阻害	
発生日時	平成23年12月21日（水） 03時42分ごろ	
発生場所	高知県室戸市室戸岬東北東方沖 室戸岬灯台から真方位072° 13.0海里（M）付近 （概位 北緯33° 18.8′ 東経134° 25.3′）	
事故等調査の経過	平成24年2月22日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	旅客フェリー さんふらわあさつま、12,415トン	
船舶番号、船舶所有者等	133835、株式会社フェリーさんふらわあ	
乗組員等に関する情報	機関長、一級海技士（機関）	
死傷者等	なし	
損傷	主機 左舷主機の1番シリンダライナ及びピストン等が焼損	
事故等の経過	<p>本船は、船長及び機関長ほか23人が乗り組み、旅客122人及び車両165台を乗せ、平成23年12月20日18時20分ごろ鹿児島県志布志市志布志港を出港して阪神港大阪区大阪南港に向かった。</p> <p>本船は、翌21日03時42分ごろ、室戸岬灯台から真方位072° 13.0M付近を航行中、左舷主機オイルミスト警報及び左舷主機減速要求警報が作動したので、直ちに両舷翼角を下げて減速したのち、03時47分ごろ左舷主機を停止し、右舷主機のみで航行を続け、10時50分ごろ大阪南港F7岸壁に着岸した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北東、風力 4</p> <p>海象：波高 約1.5m</p>	
その他の事項	<p>本船は、左舷主機オイルミスト警報と同時に機関室火災警報が作動したが、火災は発生しなかった。</p> <p>本船は、着岸後、左舷主機を開放点検した結果、左舷主機1番シリンダのシリンダライナ、ピストン等が焼損して固着しており、シリンダライナ、ピストン等の交換作業を行った。</p> <p>本船は、試運転ののちに開放点検を行った結果、異状がなかったので運航を再開し、12月21日19時45分ごろ大阪南港を出港した。</p> <p>本船は、出力12,577kWのディーゼル機関を2基搭載していた。</p>	
分析	乗組員等の関与	なし
	船体・機関等の関与	あり
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、室戸岬東北東方沖を航行中、左舷主機の1番シリンダで燃焼ガスがブローバイしたことから、同主機の運転ができなくなり、運航が阻害されたものと考えられる。
原因	本インシデントは、夜間、本船が、室戸岬東北東方沖を航行中、左舷主機の1番シリンダで燃焼ガスがブローバイしたため、同主機の運転ができ	

なくなったことにより発生したものと考えられる。